

オンライン音楽講義のご案内

学問としての音楽

～芸術家たちが見つめていたもの～

イデア・ミュージック・アカデミー/東海教室主任

日野 あゆみ

日頃は当アカデミーにあたたかなご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

10月20日に開催しました、中西学院長による【第5回オンライン音楽講義】無事終了いたしました。激動の時代を不屈の精神で生き抜いた、大作曲家ベートーヴェン……。ベートーヴェンが、師ネーフェから一体どのような音楽的教育を受けていたのか、また、その教えがどのようにベートーヴェンの心に響き、作品の中に生かされたのか。今回はその創造の軌跡を、参加者の皆様とともに深く見つめることができました。心より感謝申し上げます。

次回は、第6回【ベートーヴェンが求めたもの⇒II：交響曲第五番vs交響曲第六番】を下記の内容で開催いたします。全回の講義内容につきましては、別紙をご覧ください。なお、講義内容の順序は変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

芸術の秋、音楽を学ぶ真の喜びを、皆様と共有できましたら幸いです。

記

1. 日時	第6回：2022年11月17日（木）午前10時30分～ 時間配分：講義1時間程度、ディスカッション 15分程度。 <u>※ディスカッションはアーカイブ配信いたしません。</u> ※7回目以降の日時につきましては随時ホームページに掲載させていただきます。
2. 受講料	料金は一律 2,000円/1回 (現在、2ヶ月に約3回のペースで、全12回を予定)
3. オンラインツール	Zoom
4. お申し込み・お問い合わせ	E-mail：idea.music.academy@gmail.com <u>氏名・メールアドレス・受講希望</u> をご記載の上ご連絡をお願い申し上げます。 ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せ下さい。
5. 振込先	お申し込みいただいた後に、メールにてお伝えいたします。
6. 期日	・第6回 Zoom 申込締め切り 11月16日（水） ・第6回 アーカイブ 申込締め切り 第7回開催前日まで
7. アーカイブ配信	講義受講者及びアーカイブのみ申込者対象にYouTube限定公開

以上

学問としての音楽

～芸術家たちが見つめていたもの～

イデア・ミュージック・アカデミー/学院長

中西 誠

1. バッハの目線に立って⇒
 - I：プラトンのイデア論（インヴェンションを通じて）
 - II：ピタゴラスの弦の分割論（平均律を通じて）
 - III：楽譜に隠された秘儀と象徴（マタイ受難曲を通じて）
2. 汚い音楽を書いたモーツァルト⇒モーツァルトに起きた作曲の危機（バッハとの比較）
3. ベートーヴェンが求めたもの⇒
 - I：ベートーヴェンの勉強部屋 ～師ネーフェからの教え～
 - II：交響曲第五番vs交響曲第六番
 - III：ベートーヴェンからの問いかけ
～シラー、カント、ヘルダーリン、ハイデガー、アドルノと交響曲第九番～
4. ミサについて⇒西洋音楽の本質中の本質であるミサについて（バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、ブラームス、フォーレの宗教曲）そして聖書
5. 芸術の変遷と時代背景⇒何故ハーモニーは崩壊したのか（絵画、文学に触れながら）
6. 文学と美術における象徴⇒シェイクスピアと絵画、ゴッホと文学（おいおい、逆やろ）
7. 実際の演奏とレッスンへの考察⇒世阿弥の無心への挑戦に学ぶ
8. 理想的な音楽教育を目指して～ネイガウスに倣って～⇒皆様と意見交換をしながら